

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2023年5月30日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	株式会社ジェネック
所在地	〒801-0852 福岡県北九州市門司区港町9-11 門司港レトロスクエアセンタービル3F
代表者役職・氏名	代表取締役社長 伊東 純一
担当者連絡先	電話：093-331-8885
	メール：keiei-kikaku@geneq.co.jp
ウェブサイトURL	https://www.geneq.co.jp/


















2. 港湾関係企業等としての事業の概要

当社は日本郵船株式会社のグループ会社として関門港、博多港において港湾運送業・倉庫業・通関業を展開しています。
--

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
□環境 ✓社会 ✓経済	役職者に占める女性比率をアップさせる。	役職者に占める女性比率を25%にする。
□環境 ✓社会 ✓経済	安全教育、安全推進活動を継続的に実施する。	事故発生率をゼロにする。
✓環境 □社会 □経済	EV等の低公害車を導入し脱炭素化を目指す。	順次予算化し、導入していく。

## SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・パート、アルバイト、派遣などの雇用の形態を問わず、性別、年齢、障害、疾病、国籍、学歴、宗教、支持政党などを理由に差別せず、人物本位、能力本位の採用を実施					5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8	10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・ハラスメント防止規定を整備し、社内に周知 ・ハラスメントに対する相談窓口を設置 ・ハラスメントについての社内研修を実施 ・ハラスメント問題について、弁護士や社労士に相談できる体制を構築					5.1 5.2 5.5				8.5 8.8							16.1	
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	・有給休暇取得率の目標値を設定 ・業務の互換性を高め、休暇を取得しやすいような助勤体制を構築 ・適法な36協定を締結し、所轄労働基準監督署へ届出 ・タイムカードや業務用PCの管理等により、労働時間を正確に把握 ・在宅勤務、フレックスタイム、ノー残業デーなどの柔軟な勤務体制を実施									8.5 8.8								
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	・パート、アルバイト、派遣などの雇用の形態を問わず、性別、年齢、障害、疾病、国籍、学歴、宗教、支持政党などを理由に差別せず、人物本位、能力本位の採用を実施				4.4					8.5 8.7 8.8	10.2 10.3							
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・安全管理体制の構築 ・安全教育、安全推進活動の継続的な実施			3						8								
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	・健康診断やストレスチェック等の結果に問題があれば産業医の面談指導を実施			3														
7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・2025年9月末までに役職者に占める女性比率を25%までアップさせる ・障がい者雇用の推進					5.1 5.5				8.5	10.2 10.3							
8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・資格手当や資格取得奨励金を給付し、従業員の取組意欲を高めている ・階層別研修、テーマ別研修の実施				4	5.5				8	9							
9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	・「パートタイム・有期雇用労働法」が求める同一労働、同一賃金を実施					5.5				8.5	10.2 10.3							
10	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	・従業員に対して、定期的に健康診断を実施 ・健康診断やストレスチェック等の結果に問題があれば産業医の面談指導を実施 ・社内において禁煙、分煙を実施			3						8								

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる	・プラスチック製容器包装などの分別徹底 ・紙、段ボール、空き缶、空き瓶、ペットボトル等、リサイクルできるものの分別徹底										11.6	12.4 12.5		14.1				
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	・電力会社の再生可能エネルギー電力メニューを選択 ・トラック輸送から鉄道輸送への切り替え ・クールビズ、ウォームビズの推進						7.3						13					
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	・電力会社の再生可能エネルギー電力メニューを選択 ・トラック輸送から鉄道輸送への切り替え ・クールビズ、ウォームビズの推進						7.2 7.3					12.4	13.3					
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる				3.9		6.3					11.6	12.4						
	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している						6.6									15			
	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる						6.4 6.6												
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	・ISO14001の認証を取得			3.9		6	7					12	13.3	14	15			
	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している												12.6						
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	・再生可能エネルギーによる発電および供給							7.2						13				
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる												12.2	13	14	15			
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	・認定通関業者、特定保税承認者の取得			3.9								12.4						
	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	・ISO9001の取得									9								
	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	・鉄道、内航船利用によるモーダルシフトの推進						6					12	13	14	15			
	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会貢献・地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	・地域イベント・団体への寄付、協賛、参加				4					9	11	12		14	15		17	
	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・障がい者就労施設等で生産された物品の購入 ・子ども食堂への食品提供				4						11			14	15		17	
	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している									8	9	11	12	13					

